

クマとの遭遇に注意!!

— 町内でもクマの目撃情報多数 —

⑤目撃情報は、いわてモバイルメールで随時配信していただきますので、登録をお願いします。



クマ出没マップ
(町ホームページ)

- ①単独ではなく複数で行動し、鈴やラジオで時々音を出しながら行動する
- ②藪や草むらなど周囲の様子に気を配る
- ③誘因物となる廃棄農作物や生ごみを適切に管理する
- ④地域のクマ情報を確認してから出かける (町ホームページ) に出没状況を掲載)

町内において、住宅付近等でのクマの目撃が多くなっています。
秋はクマが冬眠前にエサを求めて活発に行動します。また、日没も早まるため、特に夕方の時間帯などはクマに遭遇しない工夫をすることが大切です。

■クマとの遭遇を防ぐ

■クマに遭遇したら

- ▼走って逃げない! 背中を見せない!
- ▼持ち物を静かに置いて注意をそらす
- ▼目を離さず静かにゆっくり後退する
- ▼クマが攻撃してきたら両手で顔や頭をカバーし体を丸くして地面に伏せて防御する

問 農林課 (内線2230)



いわてモバイルメールの登録はこちらから
(町ホームページ)

町交通安全ポスターコンクールの入賞者を紹介します

金ケ崎町交通安全ポスターコンクールの入賞者を紹介します。
問 生活環境課 (内線2132)

- 小学校低学年の部 (1~3年生)
 - ▼最優秀賞 岩鼻あさひさん (三ヶ尻小3年)
 - ▼優秀賞 鈴木日穂さん (三ヶ尻小2年)、大畑結愛さん (西小2年)
 - ▼佳作 後藤和香さん (金ケ崎小2年)、佐藤仁規くん (永岡小2年)
- 中学校の部
 - ▼最優秀賞 小野寺優香さん (金ケ崎中2年)
 - ▼優秀賞 畠山未羽さん (同)
 - ▼佳作 有任楓さん (同)、中西琴音さん (同)

入賞者の作品は、令和6年1月(詳細時期未定)に金ケ崎診療所で掲載される予定です。

町議会が「議会ほっとミーティング」での金高生からの意見等を町に提供

町議会(伊藤^{まさあき}議長)は9月19日、町議会が8月に開いた「議会ほっとミーティング」で金ケ崎高校の生徒から聞き取ったバス運行などに関する意見や要望を高橋^{かんじゅ}寛寿町長と千葉^{かずひと}和仁教育長に手渡しました。意見等を受け取った高橋町長は「県立高校に対するこれからの町の支援の仕方や関わり方については教育委員会とも相談し、出来る範囲で頑張ってもらいたい」と話しました。



高橋町長に意見を提供する伊藤議長(左)

町が救命SS(サポーターステーション)に認定 緊急時の人命救助の拠点に

町は9月22日、奥州金ケ崎行政事務組合消防本部から救命SS(サポーターステーション)の認定を受けました。町役場庁舎に自動体外式除細動器(AED)があり、心肺蘇生法などの応急手当が可能な人員を配置している施設が認定を受ける同制度。この日は奥州金ケ崎行政事務組合消防本部水沢消防署金ケ崎分署鈴木^{たくみ}巧分署長から及川^{かつひろ}勝博生活環境課長へ認定証が手渡されました。



鈴木分署長(左)から認定証を受ける及川生活環境課長(右)

秋田県大雨災害義援金を寄託 豪雨災害からの1日も早い復興を願う

町赤十字奉仕団(氏家^{ふじこ}富士子委員長)は9月22日、秋田県大雨災害の義援金として町内商業施設で募った募金54,898円を、日本赤十字社岩手県支部金ケ崎町分区分(高橋^{かんじゅ}寛寿分区分長)に寄託しました。集めた義援金は後日、日本赤十字社に送金されました。

【内訳】	▶イオンスーパーセンター金ケ崎店実施分	34,316円
	▶スーパーアークス金ケ崎店実施分	20,582円
	合計	54,898円



高橋分区分長(中央)に義援金を寄託する町赤十字奉仕団の皆さん

金ケ崎産直組合創立20周年記念式典 4年ぶりに収穫祭も開催し節目を祝う

金ケ崎産直組合の創立20周年記念式典と収穫祭が10月7日、同店舗前で開かれました。式典では新規就農者を代表して阿部^{こうへい}光平さんが「この産直には皆さんの新鮮な野菜が毎日並んでいる。私も負けないように美味しく新鮮な野菜を作っていきたい」と決意を語りました。その後に行われた収穫祭では、4年ぶりとなる一升餅背負い大会などが開催され、来場者は爽やかな秋を楽しみました。



1歳前後の子どもが挑戦した一升餅背負い大会